

議員

効果と成果は。
集客の無い時間帯の変更を精査しているか伺う。

回答

令和3年9月より、コミュニティバスを本格運行に移行し、運行ルートや運行時刻を見直した。委託料の成果品としては、バス車両3台のラッピング及びバス停21箇所のデザイン変更を行った。日中便の利用者が少ない時間帯については、利用状況を分析し、「市地域公共交通会議」に諮りながら、効率の良い運行形態を模索していく。

決算議案

市内循環バスラッピング等委託料

市役所をはじめとする市の主要施設や、JR羽鳥駅、小川駅などの交通結節点を結ぶ公共交通ネットワークを構築し福祉の充実と高齢化社会に対応し、誰もが快適な移動手段の確保を目的とする。

決算額 307万円



9月定例会では、市長から提出された令和3年度決算議案の審査を行うため、9月12・13日決算特別委員会を開催しました。議長と監査委員を除く18名の委員で構成され、質疑通告制により慎重に審査を行いました。委員からどのような質疑や要望があったのか、その一部についてお知らせします。

議員

結婚子育て応援事業の事業内容について伺う。オンライン婚活事業での成果は。

回答

市内中学校の2年生及び義務教育学校8年生を対象にし、ライフデザインセミナーを開催しました。これから結婚・出産・子育て等の将来のライフプランを考える必要性を自分自身の問題として気付いてもらうとともに、自身のライフプランに応じた就学や就職先を選択する必要性を理解し、将来設計を考える機会をセミナーとして提供しました。

参加者：約400人

オンライン婚活事業

コロナ禍のため、対面での相談事業が難しくなっている中、石岡市とともに進めている「石岡地方結婚相談所運営協議会」では令和2年度からオンライン婚活を実施しており、令和2年度の参加者1組が昨年度ご成婚しました。また令和3年度は2組が誕生しており、今後もご成婚が期待されます。

決算議案

結婚推進事業

恋愛・結婚のイメージアップを図るとともに誰もが参加したくなる出会いの場の創出を積極的に展開することで、小美玉市に住む未婚の若者が、だんだん結婚したくなるまちを目指す。

中学生を対象に結婚・妊娠・子育てについてのセミナーを開催し、自分が今何をすべきか、どんな将来を望み今後どのような行動をすべきかなど、立志の時期に具体的な将来観・恋愛や結婚について考える機会を提供することを目的とする。

決算額 260万円



決算議案

学校教育支援事業

言語障害の児童生徒への通級指導や不登校の児童生徒に対する適応指導の場を設け、学校や関係機関との連携のもとに支援を行う。

決算額 42 万円

議員

令和 3 年度におけるスクールソーシャルワーカーの活動状況等について伺う。

回答

令和 3 年度のスクールソーシャルワーカーは 3 名で、主な活動としては、発達検査や就学相談などを行っております。

令和 3 年度の相談件数

就学前幼児関係 782 件

小・中 義務教育学校関係 751 件

その他（市外施設対象者等） 102 件

決算議案

茨城空港利用促進協議会補助金

茨城空港の利用促進と地域振興を図るため、市茨城空港利用促進協議会の円滑かつ効果的な運営及び県利用促進協議会の活動を支援する。

決算額 300 万円

回答

茨城空港ファントムイルミネーションやファントム再塗装のためのクラウドファンディング事業、茨城空港応援大使採用と応援大使による PR 活動（アクセス道路開通記念イベント・茨城県政 150 周年記念茨城空港感謝祭など）第 14 回茨城空港ゆめ未来芸術展の開催などを行いました。

議員

補助金の具体的な使われ方について伺う。



決算議案

予防接種事業

予防接種法に基づき、予防接種を実施することにより感染の恐れのある疾病の発生と蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図る。

決算額 1 億 2,517 万円

議員

コロナワクチン接種が重点目標のため、一般的な予防接種が減っている。

要望

啓発とワクチン等の十分な確保を願う。

回答

市ホームページ及び子育てアプリに予防接種の必要性及び接種について掲載するとともに、乳児家庭全戸訪問で全対象者へ接種勧奨を行い、各健診会場においては母子健康手帳を確認し、個別に指導しています。